

令和4年度事業報告書

目次

第1	会務・組織運営	…	1
第2	令和4年度会費状況	…	4
第3	地域福祉推進事業	…	4
第4	羽咋市市民活動・ボランティア推進事業	…	15
第5	指定管理事業及び受託事業	…	22
第6	補助事業	…	25
第7	羽咋市在宅総合サービスステーション	…	25
第8	石川県共同募金会羽咋市共同募金委員会	…	29

社会福祉法人羽咋市社会福祉協議会

〒925-8506 石川県羽咋市鶴多町亀田17番地
電話 (0767) 22-6231 FAX (0767) 22-6189
URL : <http://www.hakuisyakyō.jp/> E-mail : h.shakyo@titan.ocn.ne.jp

第1 会務・組織運営

1 理事会

理事会を次のとおり開催し、各案件について決議並びに報告が行なわれた。

- (1) 第1回理事会 令和4年6月8日(水)
- 出席 理事 8人、監事 2人
- 議決事項 ①令和3年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書の承認について
②定款の一部改正について
③特定目的積立金に関する規程の一部改正について
④欠員に伴う理事候補者の推薦について
⑤欠員に伴う評議員候補者の推薦について
⑥評議員選任・解任委員会の開催について
⑦評議員会の招集について
- 報告事項 ①令和3年度社会福祉事業会計収支補正予算(第4次)及び公益事業会計収支補正予算(第2次)専決処分の報告について
②令和4年度社会福祉事業会計補正予算(第1次)及び公益事業会計補正予算(第1次)専決処分の報告について
③経理規程、就業規則、常勤就業規則の一部改正について
④第三者委員の就任について
⑤評議員選任・解任委員の就任について
⑥羽咋市市民活動支援センターについて
⑦会員の募集について
- (2) 第2回理事会 書面決議
- 議決事項 ①副会長の選定について
- (3) 第3回理事会 令和4年12月13日(火)
- 出席 理事 8人、監事 2人
- 議決事項 ①令和4年度公益事業会計収支補正予算(第2次)(案)について
②社会福祉充実計画(案)について
③欠員に伴う評議員候補者の推薦について
④評議員選任・解任委員会の開催について
⑤評議員会の招集について
- 報告事項 ①令和4年度社会福祉事業会計収支補正予算(第2次)専決処分の報告について
- (4) 第4回理事会 令和5年3月16日(木)
- 出席 理事 9人、監事 2人
- 議決事項 ①令和5年度事業計画(案)について
②令和5年度社会福祉事業会計収支予算(案)について
③令和5年度公益事業会計収支予算(案)について

- ④給与規程の一部改正について
 - ⑤常勤職員等就業規則の一部改正について
 - ⑥職員再雇用規程の一部改正について
 - ⑦役員等賠償責任保険契約について
 - ⑧評議員会の招集について
- 報告事項 ①令和4年度社会福祉事業会計収支補正予算（第3次）専決処分の報告について

2 評議員会

評議員会を次のとおり開催し、各案件について決議並びに報告が行われた。

(1) 第1回評議員会 令和4年6月23日（木）

- 出席 評議員 22人、監事 2人
- 議決事項 ①令和3年度事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書の承認について
- 報告事項 ②定款の一部改正について
- ③欠員に伴う理事の選任について
- ①欠員に伴う評議員の就任について
- ②令和3年度社会福祉事業会計収支補正予算（第4次）及び公益事業会計収支補正予算（第2次）専決処分の報告について
- ③令和4年度社会福祉事業会計補正予算（第1次）及び公益事業会計補正予算（第1次）専決処分の報告について
- ④会員の募集について

(2) 第2回評議員会 令和4年12月27日（火）

- 出席 評議員 20人、監事 1人
- 議決事項 ①令和4年度公益事業会計収支補正予算（第2次）(案)について
- ②社会福祉充実計画(案)について
- 報告事項 ①欠員に伴う評議員の就任について
- ②令和4年度社会福祉事業会計収支補正予算（第2次）専決処分の報告について

(3) 第3回評議員会 令和5年3月29日（水）

- 出席 評議員 22人、監事 2人
- 議決事項 ①令和5年度事業計画(案)について
- ②令和5年度福祉事業会計収支予算(案)について
- ③令和5年度公益事業会計収支予算(案)について
- 報告事項 ①令和4年度羽咋市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支補正予算（第3次）専決処分の報告について

3 評議員選任・解任委員会

評議員選任・解任委員会を開催し、評議員の選任及び解任を行った。

4 監事会

監事会を令和4年5月23日に開催し、監事は令和3年度における理事の職務執行の状況及び財産の状況について監査を行った。

5 第三者委員会

本会への苦情等への対応に透明性を図るため、第三者委員を2名委嘱した。

6 安全衛生管理

新型コロナウイルス感染症予防のため、集合研修は控えていたが、落ち着いてきたことを確認し、換気等に十分注意しながら研修を実施した。

研修日	内 容	講 師	参加人数
6月24日	安全運転について	JAF職員	45人
10月5日	救急法について	羽咋消防署職員	38人
11月9日	接遇について	徳田匠氏	58人

7 研修会

職員の資質向上のため内部研修を行った。

研修日	内 容	講 師	参加人数
4月22・27日	個人情報保護法について	若狭常務理事	58人

8 視察・研修受入

受入団体	内 容	受入期間	参加人数
県立看護大学	在宅看護学実習（地域福祉）	3日	4人
独立行政法人 国際協力機構 (JICA)	日系研修員実習（地域福祉、介護予防） オンライン	5日	4人
羽咋中学校	わく・ワーク体験事業 （羽咋放課後児童クラブ）	中止	

9 総合相談

さまざまな相談ごとに専門職員が対応し、情報の提供、関係機関につなぐなど対応し、必要があれば訪問も行った。

《相談員》 社協専門職員(ケアマネ 看護師 介護福祉士等)

《相談件数》 地域福祉相談 : 350件

在宅支援 : 352件

総計 : 702件 [令和3年度:605件]

10 情報公開推進事業

(1) 「社会福祉協議会だより」 7月・1月・3月発行、全戸配布

(2) ホームページ更新

第2 令和4年度会費状況（単位：円）

会員区分	年会費(1口)	会費	令和3年度	備考
一般会員	300円/世帯	1,617,400	1,625,500	全町会
特別会員	個人 1,000円 団体 5,000円	233,000	253,000	理事、地区民生委員・児童委員、 社会福祉施設等
賛助会員		134,400	117,000	評議員、地域福祉団体、ボランティア団体、 NPO法人、奉仕団体、企業、個人会員等
合計		1,984,800	1,995,500	

第3 地域福祉推進事業

住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせる共に支え合う地域社会づくりを目指し、地域住民、行政機関、福祉施設との連携を図りながら、地域福祉の一層の発展を図るため、次の事業を行った。

1 組織運営（委員15人）

(1) 羽咋市地域福祉事業推進会の開催

羽咋市の地域福祉事業を円滑に推進するためには、各町の地域福祉推進チームとの連携が不可欠であり、市民生委員児童委員協議会理事、市地域包括ケア推進室長、本会会長及び常務理事で推進会を設置し、会議を開催した。

会議等	開催日	内容	出席者数
第1回推進会	5月17日	令和3年度事業報告、令和4年度事業計画	15人

(2) 地域福祉事業推進会及び市民活動・ボランティア事業推進会全体会議

市民活動・ボランティア推進事業と共同で行う事業等やお互いの事業の理解を目的とし、地域福祉事業推進会と市民活動・ボランティア事業推進会の全体会議を行った。

会議等	開催日	内容	出席者数
全体会議	3月28日	令和4年度地域福祉推進事業報告 令和4年度市民活動・ボランティア推進事業報告	22人

2 羽咋市社会福祉大会及びはくい福祉まつり開催

(1) 第65回羽咋市社会福祉大会（10月26日）

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、規模を縮小し、安全面を考慮し、社会福祉の各分野で多年にわたり功労のあった25人と14団体を表彰する式典のみを羽咋市老人福祉センターで開催した。

(2) 第30回はくい福祉まつり（10月2日）

感染予防対策のもと61団体の協力をいただき3年ぶりに開催した。



3 小地域ネットワーク事業（地域福祉推進チーム活動支援）

地域福祉推進チームの活動を支援し、各町の地域福祉推進チームの連携を図るとともに、地域で核となるリーダーを育成し、地域住民による支え合いの体制を構築する。

(1) 地域福祉推進チーム研修会等に関すること

① 情報提供・連絡事項、研修会

コロナ禍のため、連絡事項、情報提供は送付し、研修会は分散で実施した。

月	内 容
4 月	連絡事項 ・ 県社協ボランティア活動機器・備品助成事業
6 月	連絡事項 ・ 地域福祉推進チーム活動に関するアンケートのまとめ ・ 地域福祉推進チーム助成金活用方法
6 月～3 月	分散型研修会「e スポーツ 太鼓で脳トレ」 参加者：20 人
10 月	連絡事項 ・ 地域福祉推進チーム後期活動費助成 ・ マイナンバーカード出張申請案内
11 月	干支の貼り絵

② 地域福祉推進チーム代表者会議

令和 4 年度の活動報告、助成金についての事務連絡や情報の伝達を行った。

開催日	内 容	参加人数
2 月 18 日	・ 地域福祉推進チームの役割 ・ 羽咋市生活支援協議体について ・ 地域福祉推進チーム情報報告書、申請書等の事務連絡	54 人

(2) 助成の支援に関すること

① 地域福祉推進チーム活動助成（共同募金助成事業）

地域福祉推進チームで見守り支援活動、学習会や懇談会の開催などの地域福祉活動推進のため、またサロン活動費の一部に役立ててもらうため助成を行った。

[地域福祉推進チーム運営費] 65 チーム、2 団体（お達者会、さくらんぼ）

[令和 3 年度:65 チーム、2 団体（お達者会、さくらんぼ）]

[地域サロン開催費] 同 上

助成金総額：2,203,000 円

[令和 3 年度助成金総額：1,960,660 円]

② ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業（石川県社会福祉協議会）

県内で活動するボランティア団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として 1 団体 10 万円を限度に、活動に必要な機材の一部を助成する事業で、以下の地域サロンが助成を受けた。

サロン名	助成額	購入機器
釜屋町サロン ゆきわり草	99,000 円	高速測定サーマルカメラ、ポータルスタンド、AC アダプター
ホットいのやま	100,000 円	テレビ
志々見町げんき会	100,000 円	プロジェクター、ブルーレイディスクプレイヤー、マルチメディアスピーカー、ケーブル
御陵の郷なかよし会	70,000 円	フロア畳
ふれあいサロン唐戸山	26,000 円	CD ラジカセ、上腕式血圧計

助成金総額： 395,000 円

[令和 3 年度助成金総額： 576,000 円]

(3) 出前講座・地域サロン訪問

①地域サロン

地域サロンへ体操やレクリエーション、事業の紹介等の出前講座等で当会活動の広報と地域サロン活動への充実の支援を行うとともに、取材や訪問で参加者との交流を深めた。

開催日	地域サロン	参加人数
4 月 15 日	粟生町サロン	15 人
6 月 9 日	一ノ宮町サロン	15 人
6 月 10 日	東川原町サロン	20 人
6 月 15 日	大川町サロン	50 人
6 月 20 日	川原町サロン	15 人
7 月 6 日	島出町サロン	15 人
7 月 7 日	新保町サロン	15 人
7 月 9 日	中川町サロン	15 人
8 月 2 日	次場町サロン	10 人
8 月 20 日	中川町サロン	20 人
8 月 24 日	寺家町サロン	30 人
12 月 17 日	四町サロン	12 人
12 月 20 日	千路町サロン	30 人
1 月 12 日	中川町サロン	17 人
1 月 23 日	石野町サロン	20 人
2 月 15 日	大川町サロン	25 人
2 月 26 日	若草町サロン	16 人
3 月 8 日	大川町サロン	22 人

合計： 18 回 14 カ所 参加人数 362 人

[令和 3 年度：合計 8 回 8 カ所 参加人数 163 人]

②その他の団体

地域サロン以外の団体への訪問や出前講座の実施、本会活動の広報と活動充実への支援を行った。

開催日	地域サロン	参加人数
7月13日	千里浜連合老人会高齢者教室	17人
11月9日	千里浜連合老人会高齢者教室	25人
12月9日	白山とくよもさ	19人

合計：3回 2カ所 参加人数 61人

[令和3年度：合計3回2カ所 参加人数53人]

(4) 「町の趣味人(しゅみびと)」の更新と充実

地域サロンへのレクリエーションや、手工芸等の趣味や特技を生かして活躍する「町の趣味人」(地域サロンボランティア)の協力を得ながら、サロンの内容の充実を図った。

[幹 旋 数] 34件 [令和3年度：23件]

[登 録 者 数] 24団体 個人25人(新規団体3団体)

[令和3年度：24団体 個人20人(新規団体2団体)]

(5) 貸し出し用具の充実

地域サロンで活用できるレクリエーション用品、車いす等の貸し出しを行った。

[貸出用具数] 136件(サロン用品89件、車いす39件、その他8件)

[令和3年度：84件(サロン用品54件、車いす26件、その他4件)]

(6) 福祉バスの貸し出し

地域サロン活動に福祉バスを貸し出ししているが、令和4年度もコロナ禍での支援となったが、国の行動制限の緩和などにより、少しではあるが利用件数が増えた。

[貸出件数] 35件(25サロン) [令和3年度：18件(17サロン)]

4 介護予防・地域支え合いの強化

高齢者が要支援・要介護になることを予防し、地域全体で高齢者をささえていく。

(1) 生活支援体制整備事業【市受託事業】

地域支え合い推進事業

地域資源の発掘、関係者のネットワークの構築をはじめ、生活支援に係る地区懇談会の開催、協議体の設置・運営などコーディネートを行った。

①【地区懇談会・協議体発足の開催】

開催日	会議名	参加人数
7月23日	羽咋地区支え合いを考える会(第1回)	31人
9月5日	羽咋地区支え合いを考える会(第2回)	21人
10月12日	羽咋地区支え合いを考える会(第3回)	25人
11月9日	羽咋地区支え合いを考える会(第4回)	20人
11月28日	羽咋地区生活支援協議体(準備会)	6人
1月20日	羽咋地区生活支援協議体(発足式) アドバイザー 町会長 公民館長	20人

合計：6回 123人 [令和3年度：8回108人]

② 第2層生活支援協議体の活動支援

協議体名	開催場所	開催回数	参加人数
一ノ宮地区生活支援協議体	一ノ宮公民館	12回	135人
柴垣町生活支援協議体	上甘田公民館	6回	45人
千里浜地区生活支援協議体	千里浜会館	12回	185人
鹿島路地区生活支援協議体	鹿島路ふれあいセンター	3回	48人
越路野地区生活支援協議体	越路野公民館	6回	57人
余喜地区生活支援協議体	余喜公民館	8回	32人
栗ノ保地区生活支援協議体	栗ノ保公民館	12回	151人
羽咋地区生活支援協議体	羽咋公民館	2回	23人

合計：61回 676人 [令和3年度：26回 366人]

③ 【生活支援協議体研修会】

第1層・第2層の委員や構成員を対象に支えあいの推進のため、研修会受講の機会を提供。

《日時》9月1日～12月26日（月）

《内容》「いきがい・助け合いサミット in 東京」の案内通知・個別受講

④ 【第1層羽咋市生活支援協議体会議】

《日時》6月28日（火）13：30～15：30

《開催場所》羽咋市役所 302会議室

《内容》①羽咋市の現状と目指す地域像 地域包括ケア推進室

②第1層生活支援協議体の役割について さわやか福祉財団 高橋 望 氏

③羽咋市地域支えあいサポーター有償化と経過報告 羽咋市社会福祉協議会

《出席者》：13人

《日時》1月31日（火）13：30～15：15

《開催場所》羽咋市役所 401会議室

《内容》①羽咋市地域支えあいサポーター現状報告

②第2層生活支援協議体の活動報告

「たのんねっと」「千里支援隊」「アップル支援隊」

が行う生活支援の取り組み発表

③第1層・第2層の役割の整理と助言 さわやか福祉財団 高橋 望 氏

《出席者》：15人

⑤ 【第2層羽咋市生活支援協議体会議】

補助金や移動販売等の情報提供や各協議体の情報交換の場として連絡会を実施した。

◆第1回連絡会

《日時》5月16日（月）

《開催場所》羽咋市役所 401会議室

《内容》補助金説明 情報交換等

《出席者》：12人

◆第2回連絡会

《日 時》8月3日(水)

《開催場所》羽咋市役所 203 会議室

《内 容》移動販売「コポ丸便紹介」 情報交換等

《出席者》: 15 人

(2) 地域支えあいサポーター養成講座等事業【市受託事業】

① 地域支えあいサポーター養成講座

内容	日時	参加人数
養成講座(1回目)	8月24日	4人
	8月27日	4人
養成講座(2回目)	令和5年2月17日	6人
	令和5年3月3日	4人
地域サロン はつらつ体操・住民主体“集いの場”		おっちゃん家2人 川原町なかよし会1人 福水元気会1人 滝町いのすけ1人

② 地域支えあいサポーター新規登録人数

内容	参加人数
養成講座(1回目)	3人
養成講座(2回目)	1人

*参考 令和3年度登録者14人

③ 内容

第1回	「羽咋市の現状について」 地域包括ケア推進室 松田 直美 氏 「高齢者の特性について」 講師：在宅総合サービスステーション訪問看護 角谷 悦和 「羽咋はつらつ体操(実技)」 講師：羽咋診療所 作業療法士 中村 裕美子 氏
第2回	「高齢者との接し方と傾聴」 講師：在宅総合サービスステーション訪問介護 中元 美幸 「地域支えあいサポーターの活動」 説明：羽咋市社会福祉協議会 宮下 陽江
第3回	地域サロン はつらつ体操・住民主体“集いの場” 同行：宮下 陽江

④ スキルアップ講座

内容	日時	参加人数
スキルアップ講座（車いす操作とシニアカー試乗・交通ルール学習）【講師：羽咋市在宅総合サービスステーション訪問介護／株式会社セリオ】	7月14日	30人
	7月16日	15人
スキルアップ講座（筆談の工夫・骨密度測定）【骨密度協力：羽咋診療所、講師：要約筆記サークル佐々木美智子氏】	令和5年2月3日	20人
	令和5年2月10日	17人
計		延べ82人

⑤ 地域支えあいサポーター登録意向調査

地域支えあいサポーター登録継続意向調査	11月31日〆切	135人中80人登録継続
地域支えあいサポーター登録者数	令和5年3月31日	81人

⑥ 相談援助

項目	延べ件数（件）
初回相談	13件
相談援助	101件
計	114件

（注）相談援助は初回相談後、また継続して対応したものとする。

⑦ 派遣内容

内容	派遣回数（回）	派遣先（件）	派遣人数（人）
傾聴	71	11	8
介護予防指導者	9	1	1
買い物	32	3	3
ごみ捨て	2	1	1
計	114	16	13

（注）有償の活動派遣に限る。

⑦-2 地域支えあいサポーター実働者数（再掲）

実働者数	12人
------	-----

⑦-3 有償活動における現状の意向（令和5年3月31日時点）

活動可能	41人
活動できない	40人
計	81人

⑧ その他

内 容	日 時	参加人数
e-スポーツで楽しむ2日間 受付ボランティア	5月6日	5人
地域支えあいサポーター事業説明会	6月20日	58人
福祉まつり協力準備講座 (会場装飾バルンアート講座)	9月13日	25人
福祉まつり協力会場装飾	10月1日	20人
石川県主催研修会案内通知「認知症 高齢者傾聴講座」	令和5年3月7日	80人中6人参加
もしもしボランティア登録		1人

(3) 健康づくり・介護予防のための教室

住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、高齢期の健康づくりを目的として行った。

①おとなの健康教室

《開催日》 毎月4回（第1,3木曜日 第2,4金曜日）

《開催時間》 11:00～12:00

《実施回数》 39回 [令和3年度：45回]

《参加人数》 513人 [令和3年度：500人]

②転ばぬ先の「美しい姿勢と脳トレ体操教室」（4月～6月）

《開催日》 毎月2回（不定期 火曜日または木曜日）

《開催時間》 10:00～11:00

《実施回数》 6回 [令和3年度：24回]

《参加人数》 45人 [令和3年度：127人]

③健康ダンス教室

《開催日》 毎月2回（不定期 木曜日）

《開催時間》 10:00～11:00

《実施回数》 24回 [令和3年度：22回]

《参加人数》 432人 [令和3年度：357人]

④e スポーツ「太鼓で脳トレ」

《開催日》 毎月2回（第2、4火曜日）

《開催時間》 10:00～11:30

《実施回数》 24回 （地域サロン参加3回を含む）

《参加人数》 437人 （地域サロン57人を含む）

(4) 認知症カフェ つるかめ

《開催日時》 毎月第3木曜日 10:00～11:30
《場 所》 老人福祉センター大広間
《内 容》 軽体操、ゲーム、手づくり作品、お達者会とクリスマス会、
血圧測定と健康相談（看護師）
《実施回数》 12回 [令和3年度:9回]
《参加人数》 118人 [令和3年度:109人]

(5) 地域福祉活動計画進捗状況の説明

令和4年度地域福祉事業推進会・市民活動ボランティア事業推進会全体会議で計画に沿った事業説明を行った。

5 相談事業

(1) 生活困窮者自立支援事業【市受託事業】

経済的な理由や精神的理由等で生活が困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる方を対象に幅広く相談を受け、就労やその他の自立に向けて必要な情報提供や助言等の支援を行った。家計改善支援事業と連携しながら相談を受け、支援を行った。

令和4年度も昨年度に引き続き新型コロナの影響を長期的に受けて生活が困窮している方が多く、生活福祉資金特例貸付制度と連携しながら支援を行った。

《相談件数》 33人（延べ153件） [令和3年度:42人（延べ217件）]
《プラン作成件数》 7件 [令和3年度:12件]

※フードバンク・ネット事業

特定非営利活動法人フードバンク・ネットに加盟し、生活困窮者自立支援事業に活用した。寄付を受けた食糧は新型コロナの影響で生活が困窮している相談者等、支援が必要な方にお渡しした。

① フードドライブ（食品・日用品寄付）を実施 10月8日～14日
集まった品物：お米（精米）約400kg、食料品80kg、日用品68kg

② フードパントリー（食品無料配布会）を実施 10月22日
申込者：27人（ひとり親世帯、生活困窮者）

また、企業、個人から随時寄付をいただいた食糧などは困窮者、子ども食堂に配布した。

(2) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給相談事業【市受託事業】

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の申請の受付窓口として相談、助言を行った。受付は12月末をもって終了となった。

《確定件数》：8件（内再支給1件を含む） 【令和3年度】：15件（5件）

(3) 生活福祉資金貸付事業【県社協受託事業】

低所得者世帯等が資金の貸付と必要な指導を受けることによって、自立・安定した生活が送れるようになることを目的とした事業で、民生委員等と連携しながら相談と申込み受付を行った。貸付後、返済の滞っているケースには、生活困窮者自立支援事業と連携をとりながら相談を受けた。

令和4年度も昨年度に引き続き新型コロナの影響による貸付受付業務を行った。受付は9月末を持って終了となった。また、償還免除などに関する相談を受けるとともに、就労・家計支援・他機関への連携を通して自立を向けて伴走型支援を行った。

《貸付相談件数》 124件 【令和3年度】：229件

《貸付決定件数》 23件

●内訳：緊急小口資金 16件【内新型コロナ特例 13件を含む】
総合支援資金 5件【内新型コロナ特例 4件を含む】
福祉費 2件

《総貸付件数》 292件（終了1件を含む）（内新型コロナ特例 273件を含む）

《総額》 108,828,414円（内新型コロナ特例 100,970,000円を含む）

(4) 福祉サービス利用支援事業（地域福祉権利擁護事業）

判断能力が十分ではない高齢者や障がい者等に、福祉サービスの利用や金銭管理などを通じて日常生活を支援する。専門員2人、生活支援員4人の体制で実施。

[内 容] 福祉サービス利用援助、通帳管理や預金出入等の金銭管理 等

[利用者数] 2人 [令和3年度：4人]

[相談援助] 22件 [令和3年度：9件]

6 在宅福祉の推進

(1) もしもし電話訪問

一人暮らし高齢者等に、ボランティアが電話での声掛け活動・交流を行った。

[活 動 日] 毎週水・金曜日の10時～12時

[実施回数] 90回 [令和3年度：90回]

[対象者数] 21人 延べ808人 [令和3年度：23人延べ728人]

[ボランティア] 19人 延べ152人 [令和3年度：16人延べ127人]

(2) 男性のための介護講座(独自事業)

《目 的》男性で両親や妻の介護をしている方のネットワークの推進

《方 法》男性介護者の介護体験を聞き書きし、社協だよりに掲載することでネットワークの後押しを行った。(社協だより令和4年度4月号掲載)

(3) お達者会ミニデイ

ボランティアグループ「お達者会」による老人福祉センター利用者を対象とするミニデイサービスで、軽体操やレクリエーション、軽食会等を行った。本会はチラシによる広報や助成金による支援を行った。

[開催日] 毎月第4木曜日 10時～12時 年間12回

[場所] 老人福祉センター

[参加人数] 会員数8人、参加者延べ280人 [令和3年度：8人 延べ168人]

(4) 健康福祉総合相談

認知症カフェつるかめと同日に行い、老人福祉センターの利用者の状況を把握することに努めた。

[開催日] 第3木曜日 10:00～11:30

[相談件数] 104件 [令和3年度：124件]

7 子育て支援

(1) 親子サロン「さくらんぼ」

保育ママ養成講座終了者や元保育士等のボランティアグループによる子育て支援を目的とした自主的なサロン。親子同士による情報交換や交流、リフレッシュの場となっている。当会は助成金等の活動支援と、乳児用紙おむつエンジェル助成券を通じて、会の周知を図った。

[開催日] 毎月第3火曜日 10時～12時 年間12回

[開催場所] 老人福祉センター1階

[参加者数] 延べ96組(316人) [令和3年度：延べ96組(313人)]

(2) 縁結び事業

3年ぶりの開催となった。令和4年度は初めていしかわ結婚・子育て支援財団「いしかわ縁結びイベント」に登録し、羽咋市結婚相談員の協力を得て開催した。

[開催日]：令和5年3月4日（土） 10：30～15：10

[参加者数]：男性8人、女性7人

マッチングカードにより3組のカップルが成立。

8 独立行政法人国際協力機構（JICA）日系研修員の受け入れ

石川県立看護大学、JICA 北陸、JICA パラグアイ事務所、パラグアイ日本人会連合会との協働により実施。県立看護大学は高齢期の生理学や栄養などの講義を行い、本会は下記の内容で地域活動の紹介と活動者との意見交換を行った。

《受講人数》4人

《期間》令和4年9月1日～令和4年9月20日

《方法》遠隔研修（zoom）

《提供内容》「楽しい地区活動（映像）」 教材提供と意見交換（4回）

《撮影協力》ひだまりの家「いのすけ」、カフェお月あい

《映像提供》千路町なごやかカフェ

第4 羽咋市市民活動・ボランティア推進事業

誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して、地域住民をはじめ行政機関、福祉施設との連携を図りながらボランティア活動を含め幅広く市民活動を実施されている個人及び団体を支援し、また誰もがいつでも、どこでも市民活動・ボランティア活動に参加しやすい環境づくりを整備するため、ボランティア活動及び市民活動を総合的に推進する。

1 福祉学習

(1) 福祉学習

① 幼児対象「ニコニコ保育」

幼児に、地域にはいろいろな人が住んでいて、認め合い、支え合って生活していることを、ふれあいを通して知ってもらう。

令和4年度 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から直接の交流は行わず、教材DVDを作成し、保育所・園に6ヶ所、幼稚園2ヶ所へ配布した。

③ 小学生対象「出前！ちびっこボランティアスクール」

障がい当事者の話を聞き、手話体験（聴覚）、点字体験等（視覚）、車いす体験やボッチャ体験等（肢体）をとおして、ふれあいの中で障がいを理解し、偏見や差別がなくなるよう実施した。ボッチャ体験では、邑知長寿会・余喜地区老人会の方々に協力いただいた。

実施日	実施小学校	内容・対象	ボランティア	実施日	実施小学校	内容・対象	ボランティア
9月13日	栗ノ保小学校	視覚16人	4人	11月10日	瑞穂小学校	聴覚28人	3人
10月4日	栗ノ保小学校	聴覚16人	3人	11月15日	邑知小学校	聴覚24人	3人
10月11日	邑知小学校	視覚10人	2人	11月21日	余喜小学校	肢体11人	5人
10月21日	西北台小学校	肢体7人	6人	11月22日	瑞穂小学校	視覚28人	6人
10月25日	余喜小学校	聴覚9人	3人	12月5日	瑞穂小学校	肢体21人	0人
10月28日	西北台小学校	聴覚7人	2人	12月13日	余喜小学校	視覚19人	6人
11月4日	栗ノ保小学校	肢体16人	0人	12月19日	邑知小学校	肢体20人	4人
11月8日	西北台小学校	視覚7人	4人				

合計：実施校 5校、15回 参加者数：児童239人 延べボランティア数：50人

[令和3年度：実施校 6校、16回 参加者数：児童408人 延べボランティア数：55人]

(2) ジュニアボランティア体験事業（県社協助成事業）

① 災害時避難について学ぶ（羽咋・瑞穂放課後児童クラブ対象）

災害時、安全に避難するためには何に気を付けなければいけないか、安全に避難するときの行動、避難した先で子どもの自分たちでもお手伝いできることなどを知る。

開催日	実施場所	参加人数	ボランティア
3月14日（火）	瑞穂放課後児童クラブ	21人	1人
3月15日（水）	羽咋放課後児童クラブ	20人	1人

②高齢者（唐戸山ホーム）と児童の交流（羽咋放課後児童クラブ対象）

高齢者施設利用者の方とオンライン交流を実施。

高齢者が楽しめるにはどのような内容が良いかを児童クラブの支援員と相談し児童が準備を行なった。当日は司会進行を児童が担当して進め、メッセージボードを作成し寄贈も行った。



開催日	実施場所	参加人数	内容
3月29日(水)	羽咋放課後児童クラブ	23人	児童から体操、ゲーム、クイズ、玉入れ

③高齢者施設へメッセージを届ける

（瑞穂・邑知放課後児童クラブ対象）

児童の登下校の途中にある高齢者施設利用者の方へメッセージボードを児童全員で作成し、届けた。



開催日	参加人数	内容
3月15日(水)	児童(21人)	メッセージ棒度の作成し、Zoomで施設とつなぎ言葉でもメッセージを伝える。
3月16日(木)	作成(27人) 寄贈(3人)	メッセージ棒度の作成し、仕上がった作品を代表児童が施設に届けた。

④障がいスポーツ ボッチャ体験（邑知放課後児童クラブ対象）

誰でも出来るスポーツ「ボッチャ」を邑知長寿会の方に教えていただいた。年齢、性別、障がい問わず一緒に楽しむことが出来るスポーツとして体験した。

開催日	実施場所	参加人数	内容	ボランティア数
3月27日(月)	邑知ふれあいセンター	児童24人	障がいスポーツ「ボッチャ」を邑知長寿会の方に教えていただき交流を図る。	4人 (邑知長寿会)

⑤親子サロン「さくらんぼ」 乳幼児・お母さんとの交流（小学生対象）

老人福祉センターで親子サロン「さくらんぼ」を利用している乳幼児とその保護者との異世代交流を通して、地域にはいろいろな人がいることを知ってもらうために実施。

開催日	実施場所	参加人数	内容	ボランティア数
8月9日(火)	親子サロン「さくらんぼ」 老人福祉センター	小学生1人	乳幼児とのお母さんとのふれあい	8人 (さくらんぼ)

(3) 福祉学習協力ボランティア

出前！ちびっこボランティアスクールボランティア／羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」／声のボランティアそよかぜ／中途失明者とボランティアの会「ひだまり」／羽咋市車いす友の会“ゆうゆう”／手話サークル「羽」／手話やまびこ／羽咋要約筆記サークル／個人ボランティア／余喜地区老人会／邑知長寿会

(4)羽咋市福祉協力校(園)育成事業（共同募金助成事業）

社会福祉への理解と関心を高め、社会との共同・連携の精神を養うとともに、幼児・児童を通じて家庭及び地域社会への啓発を図ることを目的に実施した。

福祉協力校：9校 福祉協力園：8か所 計410,000円助成

[令和3年度：福祉協力校：9校 福祉協力園：9か所 計420,000円助成]

2 はくい福祉まつりのボランティア支援（地域福祉推進事業との連携）

「第30回はくい福祉まつり」

10月2日（日）に羽咋体育館・羽咋すこやかセンター周辺で開催した。

3 ボランティア相談・登録・斡旋

[相談件数] 51件 [令和3年度：59件（時間外4件）]

[ボランティア斡旋] 斡旋件数25件、斡旋人数67人

[令和3年度：斡旋件数20件 斡旋人数60人]

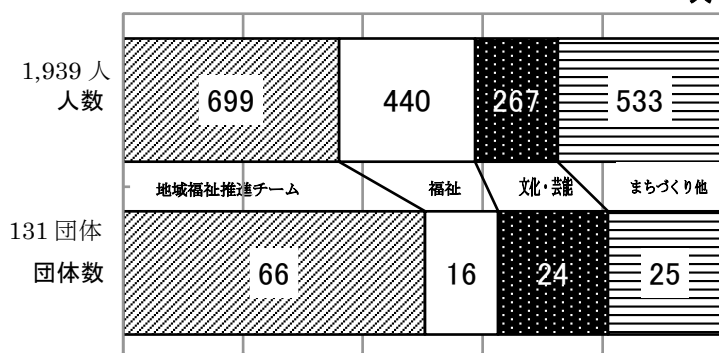
[ボランティア登録者延人数] 延べ1,939人（うち個人38人、学生1人）

[令和3年度：延べ2,134人（うち個人38人）]

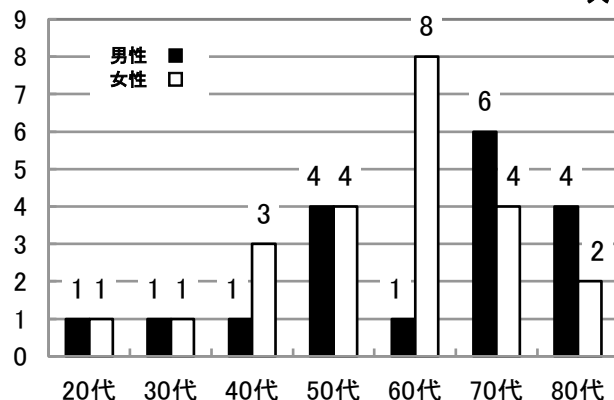
[登録団体数] 131団体 ※個人ボランティアの登録見直しを年1回実施。

[令和3年度：129団体]

【登録団体数及び登録者の内訳】



【年代別個人ボランティア登録者数】



4 収集活動・ボランティア基金の振興

(1) 収集活動

収集物	数量	寄贈団体の用途
使用済み切手	9.8 kg	収集家が購入した収益がボランティア団体の活動資金や発展途上国の援助となる
使用済みクレジットカード	42枚	
プルタブ	124.7 kg	福祉施設等への車いす寄贈 → JAM北陸へ寄付
ベルマーク	360 g	教育機器の購入資金、災害被災地等の教育援助
使用済みインカートリッジ	17.9 kg	県内の福祉活動の充実 → 県ボランティア活動振興基金へ寄付
書き損じハガキ	171枚	新品か切手に交換し、地域福祉事業で使用又はボランティア団体に寄付

(2) ボランティア基金

先進的なボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア基金を原資として、1団体10万円を限度に、活動に必要な機材や事業費等の一部を助成する。
令和4年度は申請なし。

[積立額] 1,338,641円(令和5年3月末現在)

[令和3年度:1,232,087円]

5 ボランティア養成講座

新型コロナ感染予防のため実施せず

6 ボランティアの普及と支援

(1) ボランティア保険の取扱い

[ボランティア活動保険]	56件(加入者数859人、40団体)
[被災地支援にかかる活動保険]	1件(加入者数1人)
[ボランティア行事用保険]	506件(加入者数延べ11,020人、28団体)
[福祉サービス総合補償]	10件(羽咋市手話通訳者、要約筆記奉仕員、地域支えあいポスター、健康づくり指導員、学習支援ボランティア、福祉事業所5件)
[送迎サービス補償]	2件(外出支援サービス、視覚障がい者生活訓練送迎)
	<u>合計575件</u> [令和3年度:348件]

(2) 機材の貸し出し

車いす、アイマスク、携帯用点字板、高齢者疑似体験セットなどの貸し出しを実施。
また、小学校に対して、貸し出し可能な図書及びグッズ一覧を資料として配布した。

7 ボランティア活動広域交流

羽咋市・志賀町・宝達志水町の協働事業で、今年度は羽咋市が事務局として実施し、市町のボランティアの交流する機会ともなった。

開催日	内 容	参加人数
10月31日	・LINE講座 「LINE活用術を学んでみませんか」 講師：千田 あかね氏	20人 (内 羽咋市9人)

8 表彰・助成に関する支援

(1) ボランティア表彰

- | | |
|-----------------|--|
| ①石川県知事表彰 | ○本江町地域福祉推進チーム
○若部町地域福祉推進チーム |
| ②石川県社会福祉協議会会長表彰 | ○岡野俊昭
○中央町地域福祉推進チーム |
| ③羽咋市社会福祉大会会長表彰 | ○おっちゃん家(住民主体の通いの場)
○邑知っ子見守り隊
○余喜っ子見守り隊 |

- 羽咋小学校見守りボランティア
- 三ツ屋町、上中山町、太田町、滝谷町、兵庫町、石野町、島出町、川原町、旭町、南中央町
(各地域福祉推進チーム)

(2) ボランティア助成

①石川県社会福祉協議会（ボランティアグループ活動機器・備品等助成事業）

県内でボランティア活動を行う団体に対して、ボランティア活動振興基金を原資として、1団体10万円を限度に、活動に必要な機材の一部を助成している。以下の団体が助成を受けた。

団体名	助成額	購入機器
羽咋要約筆記サークル	100,000	プロジェクター
ひだまりの家「いのすけ」	100,000	50型テレビ、DVDプレイヤー、テレビ台、ケーブル
おっちゃん家	100,000	プロジェクター、ノートパソコン
西北台っ子 見守り隊	63,000	放送用アンプ
居場所千代の会	96,000	グラスファイバー、的、体験用マウスピース
NPO法人 日本朱鷺保護協会	99,000	プロジェクター、メガホン
フラワーメイト	11,000	一輪車 2台
羽咋市観光ボランティアガイド歴史ロマン「こんちま羽咋」	100,000	ノートパソコン

助成金総額：8団体 669,000円

[令和3年度助成金総額：3団体 294,000円]

9 羽咋市市民活動支援センター管理業務 【市指定管理事業】

(1) 羽咋市市民活動・ボランティア事業推進会（委員15人）

各市民活動・ボランティア団体から選出した委員と本会会長及び常務理事で推進会を設置し、会議を開催した。

会議等	開催日	内容	出席者数
第1回推進会	5月18日	令和3年度事業報告、令和4年度事業計画	14人

(2) 地域福祉事業推進会及び羽咋市市民活動・ボランティア事業推進会全体会議
(再掲4ページ)

地域福祉推進事業と共同で行う事業について、地域福祉事業推進会と市民活動・ボランティア事業推進会の全体会議を行った。

(3) 市民活動及び地域活動の支援や促進事業

①情報提供・相談

市民活動支援センター登録団体（令和5年3月末 現在）

教育・学習関係（16）コミュニティ（17）福祉関係（13）緑化・環境整備（10）

伝統文化（8）子ども関係（5）国際貢献（1）

合計70団体（うち令和4年度新規登録9団体）

②来所件数及び来所人数と相談内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所件数(件)	81	111	113	91	62	100	96	78	67	61	75	139	1,074
(うち相談件数)	8	33	25	9	7	32	12	5	9	10	15	22	187
来所人数(人)	128	157	176	139	113	153	140	167	113	109	157	214	1,766

主な来所目的

- ・各種相談（新規登録、団体運営・パソコン、スマホの使い方・ボランティア機器備品助成金・まちづくり支援事業に関する申請、報告等に関すること等）
- ・ボランティア保険加入申し込み
- ・印刷（コピーも含む）
- ・当センター事業の問合せ
- ・備品貸出し
- ・定例会、活動日

③羽咋市市民活動支援センターだより（センター単独2回発行）（10月・1月）

登録および新規登録団体の紹介、住民自治特集、花いっぱい運動など市民活動の普及啓発、行事などを掲載する。

④普及啓発・交流支援・コーディネート

情報交換会・ネットワーク会議の開催

- ・6月27日（月） 参加者：28人
- ・12月14日（水） 参加者：25人
- ・2月13日（月） 参加者：36人

はくい福祉まつり（市民活動PR、事前準備）

- ・10月2日（日） ボランティア：3人 準備：複数人

市民活動団体と羽咋市長の語る会

- ・10月4日（火） 参加団体：14団体（各団体1名参加）

羽咋市文化祭（市民活動PR、樹脂粘土でお花づくり体験）

- ・11月3日（木・祝） 講師：浜辺深千枝氏 参加者：30人

⑤市民活動・ボランティア情報提供

掲示板・ホームページ・SNS等を活用し、登録団体へイベントや助成金情報などの情報提供を行う。

⑥研修・講座

	月/日	講座名	参加人数
1	8/10	NPO 法人設立の基礎を学ぼう	講師：青海康男氏 参加者4人
2	9/9	簡単パソコン講座 word でチラシ作り	講師：吉田圭哉氏 参加者5人
3	11/15	SNS 講座「SNS って何？初めてのインスタグラム」	講師：吉田圭哉氏 参加者：AM5人、PM6人
4	12/3	花の寄せ植え講習会	講師：フラワーメイト 参加者：20人
5	12/16	SNS 復習講座（復習講座）	講師：職員2人 参加者：5人
6	3/19	市民わくわくアカデミー	講師：早瀬昇氏 参加者：89人（スタッフ含む）

⑦活動拠点

施設利用状況

ア. 交流サロンの使用

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用のべ回数	6	1	6	2	2	3	3	5	0	1	4	2	35
(うち夜間利用回数)	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	10
利用のべ人数	40	8	43	15	12	14	15	38	0	8	24	12	229

イ. ミーティングルームの使用

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用のべ回数	4	8	11	9	12	13	16	14	12	9	11	12	131
利用のべ人数	25	43	48	44	55	59	52	53	48	47	64	70	608

※毎週利用：点灯虫（火：午後）、そよかぜ（木：午後）

ウ. 輪転機の利用

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計①
利用のべ回数	17	21	24	11	11	17	101
印刷枚数	8,183	11,170	14,102	8,712	4,800	5,222	52,189
(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計②
利用のべ回数	10	7	10	10	16	26	79
印刷枚数	5,275	2,601	2,856	6,380	10,437	8,810	36,359

合計①（上半期）＋合計②（下半期）＝（総合計） 利用のべ回数 180回 印刷枚数 88,548枚

エ. 備品貸出

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用のべ回数	1	3	2	3	3	1	3	3	0	0	0	1	20

※主な貸出備品・・・プロジェクター、マイクセット、ワンタッチテントなど

⑧羽咋市市民提案型まちづくり支援事業

申請受付 ～6月13日（月） 審査会 7月4日（月） 会場：羽咋市役所

報告会：ネットワーク会議にて 2月13日（月）

令和4年度申請団体（新規・継続含む）

(1年目)

柴垣オリーブの里

サンセットビーチ千里浜サポートクラブ

千里浜ローズサポーターズ

S a n t ' e ! -サンテ! -

(2年目)

鹿島路町会

粟ノ保地区納涼祭実行委員会

一ノ宮子ども太鼓

(3年目)

TanabataWorks（タナバタワークス）

⑨調査・研究

市民自治研究、先進地視察などを行う。

		視察先	参加者
7月	七尾市	・七尾市企画振興部地域づくり支援課 ・七尾市矢田郷地区まちづくり協議会 ・七尾市田鶴浜地区まちづくり協議会	社協職員：1人 支援センター職員：2人
10月	氷見市	・氷見市役所・東地域まちづくり協議会 ・稲積まちづくり協議会	社協職員：1人 支援センター職員：2人 市職員：1人
10月	羽咋市	・住民自治活動発表会（社協協力・参加） 主催：5色の絵の具・羽咋市	社協職員：1人 支援センター職員：4人
2月	氷見速川地区	・NPO 法人速川地域活性化協議会	鹿島路町会：4人 社協職員：1人 支援センター職員：1人

第5 指定管理事業及び受託事業

1 羽咋市老人福祉センター管理業務 【市指定管理事業】

コロナウイルス感染症対応として利用者には入館時の注意事項の厳守をお願いした。

(1) 運営委員会・協力委員会

運営委員会を年1回開催し、事業計画や報告等について話し合った。また、利用者で組織する協力委員会を不定期（年6回）に開催し、事業運営について協議を行った。

(2) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数(日)	20	19	22	20	20	20	20	20	14	19	19	22	235
利用人数(人)	1,541	1,755	1,771	1,494	1,580	1,581	1,518	1,648	1,200	1,328	1,588	1,696	18,700
	男性	676	785	791	652	644	608	657	665	478	574	693	7,942
	女性	865	970	980	842	936	973	861	983	722	754	895	10,758
浴場利用者(人)	837	824	837	736	681	676	688	761	552	672	818	700	8,782
浴場利用料(円)	74,500	70,200	68,500	63,000	78,700	55,000	61,900	60,300	48,300	57,000	88,400	66,700	792,500

[令和3年度合計：利用人数17,041人、浴場利用者数8,277人、浴場利用料773,800円]

(3) 主な行事

開館記念祭・寿文化祭・年忘れお楽しみ会（忘年会）、物故者追悼法要、消防避難訓練、奉仕作業、健康ダンス教室、おとなの健康教室、美しい姿勢作りと脳トレ体操教室、eスポーツ「太鼓で脳トレ」、菖蒲湯、ゆず湯、買い物支援 他

(4) その他（ギャラリー・趣味の教室）

- 1階にギャラリーを開設、作品展示を15回行った。
- 募金コーヒーから赤い羽根共同募金へ寄付（4,036円）した。
- 趣味の教室は、カラオケ、舞踊、お茶、民謡、書道、囲碁を行った。

(5) 利用者実態調査

令和4年7月11日から7月29日まで実施し、利用者115人の調査を行った。

○利用者の年齢層について

【男性年齢】

年齢	人数	割合 (%)
65歳～69歳	0	0
70歳～74歳	6	20
75歳～79歳	10	31
80歳～84歳	8	26
85歳～89歳	5	16
90歳～91歳	2	7
合計	31	100

【女性年齢】

年齢	人数	割合 (%)
62歳～63歳	2	3
67歳～69歳	7	8
70歳～74歳	15	18
75歳～79歳	23	27
80歳～84歳	20	23
85歳～89歳	11	13
90歳～94歳	4	5
95歳～98歳	2	3
合計	84	100

2 放課後児童健全育成事業【市受託事業】

放課後児童クラブは、月曜日から金曜日は放課後から午後7時まで、土曜日・春・夏・冬休みは午前8時から午後7時まで開所した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各クラブは検温・施設消毒・換気・マスクの着用・密を避けるなど感染に注意を払いながら開所した。

(1) 利用状況

①羽咋放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3合計
開設日数(日)	25	23	26	24	19	21	20	20	20	19	19	22	260	257
常時保育(人)	32	32	32	31	25	28	26	23	22	23	23	23	320	403
1年生	10	10	10	10	9	10	9	8	8	8	8	8	108	145
2年生	11	11	11	11	8	9	8	8	8	8	8	9	110	152
3年生	10	10	10	9	7	8	8	6	5	6	6	5	90	67
4年生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	39
5年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一時保育(人)	2	1	0	6	8	0	0	0	2	2	0	5	26	31
保育料(千円)	163	161	160	182	257	140	130	115	116	119	115	128	1,786	2,216

② 邑知放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3 合計
開設日数(日)	20	19	22	21	23	23	25	24	20	19	19	22	257	256
常時保育(人)	28	26	26	26	26	27	28	27	27	27	25	26	319	388
1年生	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72	108
2年生	10	9	9	9	9	10	11	11	11	11	10	10	120	111
3年生	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	7	83	49
4年生	4	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	32	91
5年生	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	18
6年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
一時保育(人)	2	1	1	5	9	0	0	0	1	1	1	1	22	27
保育料(千円)	143	131	131	151	265	135	140	135	138	136	126	132	1,763	2,181

③ 瑞穂放課後児童クラブ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3 合計
開設日数(日)	20	19	22	20	23	21	20	20	24	23	22	26	260	257
常時保育(人)	36	36	35	34	23	35	36	36	37	36	35	36	415	425
1年生	9	9	9	9	4	9	10	10	10	9	9	9	106	93
2年生	9	9	9	9	6	9	8	8	10	10	9	10	106	56
3年生	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	42	127
4年生	8	8	7	6	4	6	7	7	7	7	7	7	81	65
5年生	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	30	72
6年生	4	4	4	4	3	5	5	5	4	4	4	4	50	12
一時保育(人)	4	3	2	10	8	2	4	2	2	2	2	2	43	48
保育料(千円)	186	184	177	213	179	177	192	186	189	182	177	184	2,226	2,333

(2) 主な行事

「みんなよろしくね」の会、手作りおやつ、絵本の読み聞かせ、クリスマス会、自分の中の鬼を退治しよう、避難訓練、施設とリモート交流（ジュニアボランティア体験）、親子ゲーム大会、ひなまつりコンサート、ありがとうの会 他

3 点訳広報発行事業【市受託事業】

視覚障がい者への情報支援を行うため、毎月発行される広報はくいを点字にする事業を羽咋市点訳ボランティア「点灯虫」の協力を得て実施し、視覚障がい者に提供した。また、いつでも閲覧できるように、令和4年度の点訳広報を図書館に寄贈した。

第6 補助事業

1 福祉バスの運行管理 【市補助事業】

福祉関係団体等の福祉活動を対象に、本会会員に対して無料で福祉バスを運行した。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3合計
運行日数(日)	4	4	5	0	2	3	16	14	2	0	2	1	53	28
運行回数(回)	4	4	5	0	2	3	16	14	2	0	2	1	53	28
市内	1	2	1	0	2	2	2	3	1	0	1	0	15	9
県内	2	2	4	0	0	1	13	8	1	0	1	1	33	17
県外	1	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	5	2
走行距離(km)	379	338	587	0	121	111	1,916	1,491	203	0	187	182	5,155	2,927
運行時間(時間)	19	16	35	0	8	11	98	75	7	0	10	6	288	126
延べ利用者(人)	48	57	69	0	25	40	242	223	24	0	24	16	768	499

2 外出支援サービス事業 【市補助事業】

日常的に車いすを利用する方を、移動車「友抱号」によって外出支援サービスを行っている。運行時間は、午前8時から午後5時まで、1月1日を除くすべての日に対応した。また、利用料金は市内運行一律700円(往復)とし、市外運行や長時間運行は別途加算もある

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3合計
利用回数(回)	62	51	50	55	65	80	74	65	72	68	69	90	801	689
友抱1号	16	11	10	16	20	25	38	39	38	36	40	45	334	227
友抱2号	46	40	40	39	45	54	36	25	32	25	27	44	453	421
友抱3号	0	0	0	0	0	1	0	1	2	7	2	1	14	41
利用料金(円)	64,600	57,000	59,300	53,950	67,000	80,550	75,650	58,800	69,350	76,900	66,700	79,450	809,250	596,500
利用日数(日)	24	20	20	22	25	25	22	20	22	21	22	23	266	253
運行時間(時間)	86	70	77	70	90	103	104	78	106	117	91	94	1092	924

第7 羽咋市在宅総合サービスステーション

羽咋市在宅総合サービスステーションは、平成14年4月に羽咋市から本会に移管され、現在、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援、訪問入浴の4つのサービスを行っており、介護等が必要になっても安心して自宅で暮らせるようにサービスを提供している。

1 実習生の受入

受入団体	内 容	受入のべ日数	受入人数
田鶴浜高校衛生看護科専攻科	訪問看護同行訪問実習	12日	4人
七尾看護専門学校	在宅看護論実習	6日	3人
石川県立看護大学	在宅看護実習	2日	2人
石川県社会福祉協議会	石川県介護支援専門員実務研修実習	2日	1人
合同会社愛笑	訪問介護見学実習	4日	4人

2 スタッフ会議及び研修会

定期的にスタッフ会議を開き、内部連携を強化した。また、サービスの向上のため研修会を実施した。下記以外にも事業所ごと実務研修を行っている。

今年度はコロナ禍のため動画を活用し、個人学習などを行った。

研修日	職員全体研修内容	講師
6月29日	BCPについて（感染症）	感染症委員会
12月14日	BCPについて（災害）	防災対策委員会
12月12日～23日	免疫力を上げるために心がけること	感染症委員
2月13日～20日	地震対策について	防災対策委員

3 報告会

本年度の開催は見送った。

4 リフレッシュ事業

本年度は中止となった。

5 活動実績

(1) 居宅介護支援事業

在宅で本人や家族が望む生活をしていただくためにその方の生活に合った介護支援計画を作成し、介護にあたる家族等が抱える悩みを受け止め、負担を軽減することに努めている。

① 業務内容

居宅サービス計画の作成、利用者家族間の調整、関連機関等との連絡調整、住宅改修意見書作成、情報提供等

② 時間外相談・訪問件数 相談 79 件 うち訪問 2 件

[令和3年度：相談 79 件うち訪問 4 件]

③ 職員（令和5年3月末現在）

介護支援専門員（ケアマネージャー）10 人（常勤 7 人、非常勤 2 人）

[令和3年度：介護支援専門員 9 人（常勤 8 人、非常勤 1 人）]

④ 活動実績

実人数 170 人

[令和3年度：実人数 147 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3 合計
利用者(保険)	89	89	87	89	91	87	86	84	84	91	91	99	1,067	1,071
利用者(予防)	21	21	20	23	23	25	22	23	23	23	22	23	269	237

(2) 訪問看護事業

医師の指示書により看護師が訪問し、診療補助と療養を支援するとともに、かかりつけ医と連携して訪問看護を行っている。また、緊急時は24時間の相談受付や訪問を行っている。

①業務内容

医師の指示による診療補助、看護業務、病状観察、家族への介護助言等

②時間外相談・訪問件数 相談 117 件 うち訪問 25 件

[令和3年度:相談 109 件うち訪問 64 件]

③職員 (令和5年3月末現在) 看護師 7 人(常勤 3 人、非常勤 4 人)

[令和3年度:看護師 7 人(常勤 3 人、非常勤 4 人)]

④活動実績

1) 医療保険による訪問看護 実人数 25 人 [令和3年度:実人数 29 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3合計
利用者	12	11	14	12	13	12	13	11	15	15	12	11	151	156
日数計	88	82	95	90	114	93	108	98	120	78	68	83	1,117	1,243
回数計	91	82	98	90	117	93	114	101	124	78	68	83	1,139	1,346

2) 介護保険による訪問看護 実人数 44 人 [令和3年度:実人数 44 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3合計
利用者(保険)	21	22	19	21	22	22	22	23	20	22	23	27	264	262
利用者(予防)	8	7	8	8	8	7	8	7	7	7	7	7	89	84
回数計(保険)	101	106	102	121	133	124	132	116	111	128	130	158	1,462	1,309
回数計(予防)	30	27	33	31	36	29	30	29	28	28	27	29	357	260

(3) 訪問介護事業

ひとり暮らしや寝たきり等の方に、身体の介護や家事の手伝いなどの訪問介護を行っている。また、緊急時等に備えて24時間の相談受付や訪問を行っている。

① 業務内容

生活支援サービス・・・買い物、調理、掃除、洗濯、薬の管理等

身体介護サービス・・・食事介助、トイレ介助、移動介助、通院介助等

② 時間外相談・訪問件数 相談 72 件 うち訪問 15 件

[令和3年度:相談 72 件うち訪問 10 件]

③職員 (令和5年3月末現在) 訪問介護員 12 人(常勤 5 人、非常勤 7 人)

[令和3年度:訪問介護員 13 人(常勤 6 人、非常勤 8 人)]

④活動実績

1) 介護保険による訪問介護 実人数 47 人 [令和3年度:実人数 65 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3合計
利用者(保険)	26	27	24	31	29	25	27	26	26	27	26	29	323	353
利用者(総介護)	2	2	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	35	27
回数計(保険)	415	455	330	509	448	344	345	328	391	346	277	401	4,589	5,859
回数計(総介護)	19	20	22	15	18	16	12	17	17	16	15	22	209	199

2) 障害者総合支援法による訪問介護

a) 精神障がい者訪問介護 実人数 4 人 [令和 3 年度：実人数 4 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3 合計
利用者	4	4	4	4	3	4	4	4	4	3	4	4	46	47
回数計	26	24	27	16	12	28	27	24	28	22	24	24	282	233

b) 身体障がい者訪問介護 実人数 7 人 [令和 3 年度：実人数 8 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3 合計
利用者	6	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	73	70
回数計	33	32	43	31	33	41	33	33	37	24	28	40	408	406

c) 知的障がい者訪問介護 実人数 1 人 [令和 3 年度：実人数 1 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3 合計
利用者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12	12
回数計	9	9	9	9	9	10	7	7	8	7	8	9	101	110

3) 障害者総合支援法による移動支援介護

視覚障がい者の方を対象とし、移動支援を行った。

①業務内容

ガイドヘルプ(移動介助)・・・通院、買い物、社会参加の際の視覚障がいの方等への移動介助

②職員 (令和 5 年 3 月末現在)

ガイドヘルパー 11 人 (常勤 4 人、非常勤 7 人)

[令和 3 年度：ガイドヘルパー12 人 (常勤 5 人、非常勤 7 人)]

③活動実績

a) 同行援護 実人数 8 人 [令和 3 年度：実人数 9 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3 合計
利用者	7	6	8	6	6	7	7	7	6	5	6	8	79	88
回数計	38	33	40	30	31	34	31	34	34	26	30	35	396	426

b) 地域生活支援事業 (移動介助) 実人数 7 人 [令和 3 年度：実人数 7 人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3 合計
利用者	5	3	4	3	3	4	2	2	2	1	3	2	34	43
回数計	14	9	10	11	9	7	5	3	5	4	5	6	88	143

(4) 訪問入浴事業

寝たきりや障がいのため自宅の風呂で入浴ができない方へ入浴車で訪れ、入浴介助を行っている。

① 業務内容

入浴の支援、病状観察、家族への介護助言等

②職員 (令和5年3月末現在)

看護師 4人(常勤1人、非常勤3人)、訪問介護員5人(常勤3人、非常勤2人)
 [令和3年度:看護師4人(常勤2人、非常勤2人)、訪問介護員6人(常勤4人、非常勤2人)]

③活動実績

1) 介護保険による訪問入浴 実人数 25人 [令和3年度:実人数24人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3合計
利用者(保険)	8	8	9	9	10	10	10	10	12	9	7	10	112	97
利用者(予防)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
回数計(保険)	29	27	35	35	38	38	39	38	46	28	29	39	421	405
回数計(予防)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5

2) 介護保険外の訪問入浴(身体障がい者訪問入浴) 実人数1人 [令和3年度:実人数2人]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	R3合計
利用者	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	14
回数計	9	9	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	109

第8 石川県共同募金会羽咋市共同募金委員会

1 組織運営

(1) 運営委員会

運営委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

① 第1回運営委員会 令和4年6月8日(水)

出席 委員6人、監事2人

議決事項 ア 令和3年度社会福祉法人石川県共同募金会羽咋市共同募金委員会
事業報告書及び決算書の認定について
イ 欠員に伴う運営委員の選任について

② 第2回運営委員会 令和5年3月16日(木)

出席 委員6人、監事2人

議決事項 ア 令和5年度助成計画(案)について

(2) 審査委員会

審査委員会を次のとおり開催し、次の案件の審議及び可決承認並びに報告が行われた。

① 第1回審査委員会 令和5年2月22日(木)

出席 委員7人

議決事項 ア 令和5年度助成計画(案)について

2 監事会

監事会を令和4年5月23日(月)に開催し、監事は令和3年度事業の執行及び会計の決算について監査を行い承認した。

3 募金実績

(単位:円)

募金方法	一般募金			歳末募金			合計
	件数	実績額	前年度比	件数	実績額	前年度比	
戸別	7,952	2,054,800	▲42,200	7,951	2,095,300	▲60,200	4,150,100
街頭	5	50,464	▲604	—	—	—	50,464
法人	197	506,700	▲26,627	—	—	—	506,700
学校・職域	12	46,103	▲47,247	—	—	—	46,103
イベント	7	73,687	61,563	—	—	—	73,687
個人・その他	47	116,610	15,328	—	—	—	116,610
合計	8,220	2,848,364	▲39,787	7,951	2,095,300	▲60,200	4,943,664

戸別…今年度は7,952世帯のご家庭から募金をいただきました。町会、民生委員の皆さまにもご協力いただいています。

街頭…当会理事、社協職員、羽咋市第5団ボーイスカウトが市内4カ所で募金活動を行いました。(ご協力いただいた店舗 あだちストア、マックスバリュ羽咋店、バロー羽咋店、道の駅のと千里浜)

法人(企業募金)…市内にある企業に募金を依頼し、各担当地区企業の訪問に民生委員の皆さまにご協力いただいている募金活動。今年度は197か所の企業からご協力いただきました。

学校…児童・生徒に呼びかける募金。今年度は、羽咋中にご協力いただきました。

職域…従業員の方に職場で募金を依頼する募金活動。(ご協力いただいた職場 社協事務局、在宅ステーション、老人福祉センター、市民活動支援センター、市役所、消防・広域、シルバー人材センター、商工会、コスモアイル羽咋、ユーフォリア千里浜、歴史民俗資料館など)

イベント…行事の際に呼びかける募金。今年度は、はくい福祉まつり、羽咋文化祭、老人福祉センター年忘れお楽しみ会、邑知保育園クリスマス会で集まった募金をいただきました。

その他…市内の事業所等にお問い合わせをして募金箱を設置させていただいています。今年度は32か所の事業所に募金箱設置のご協力をいただきました。

4 助成事業 助成総額 4,824,022円 [令和3年度:助成総額4,469,494円]

地域域福祉推進チーム活動費助成事業 2,203,000円

地域福祉推進チームの見守り活動に対する助成1チーム1万円、サロンの開催ごとに1回3千円を活動に応じて助成する事業で、推進チーム65チーム、その他2団体に助成した。

- ① 地域福祉活動助成事業（配食） 643,800 円
 地区民生委員協議会等が実施する季節の配食及び会食事業について、1食200円の助成を8か所に助成した。
- ② 高齢者紙おむつゴールド助成券発行事業 64,700 円
 在宅で紙おむつを必要とする要介護1の方64人に対して、2,000円の助成券を交付した。
- ③ 乳児紙おむつエンジェル助成券発行事業 209,000 円
 市に住民票がある生後1歳未満の新生児がいる79世帯に対して、3,000円の助成券を交付した。また、申請用紙の提出の際は、相談受付や子育てサロンの情報提供を行った。
- ④ 福祉推進事業団体育成事業 320,000 円
 第1号団体3団体、第2号団体11団体に対して活動の助成を行った。
- ⑤ 福祉協力園・福祉協力校助成事業 410,000 円
 福祉協力校の指定をしている市内保育所・幼稚園8か所、小・中・高9校に対して活動の助成を行った。
- ⑥ 安心電池設置事業 80,000 円
 ひとり暮らし高齢者など見守りが必要な方に懐中電灯を配布し、電池交換等を通して見守り支援を行う安心電池設置事業に助成し、新規86世帯を含む695世帯を対象に行った。
- ⑦ 福祉バス管理運営事業 398,151 円
 本会の会員である福祉団体に無償で貸し出ししている福祉バス事業費への助成を行った。
- ⑧ はくい福祉まつり助成事業 220,371 円
 はくい福祉まつりの事業費への助成を行った。
- ⑨ 羽咋市社会福祉協議会だより助成事業 150,000 円
 年間3回発行している羽咋市社会福祉協議会だより事業費への助成を行った。
- ⑩ 地域支え合い事業助成 48,000 円
 高齢者が要支援・要介護になることを予防し、地域全体で高齢者を支えていける地域づくりを目指す地域支え合い事業費への助成を行った。
- ⑪ その他 77,000 円
 民生委員児童委員協議会研修会への助成を行った。

